

Digital Video Camera Module

取扱説明書

Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます。

△注意 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示してあります。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

XCL-U1000C/U1000

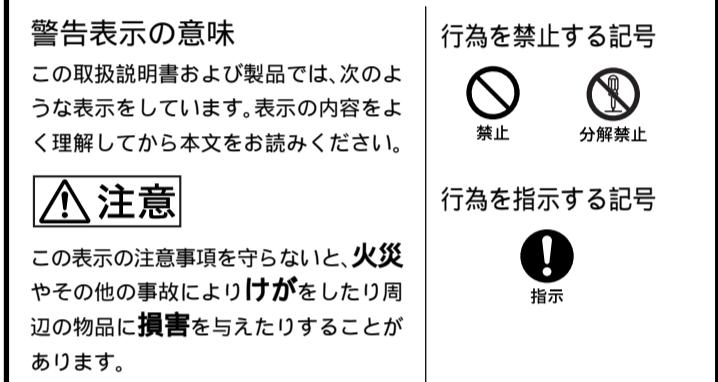
© 2004 Sony Corporation Printed in Japan

安全のために

ソニー製品は安全に充分に配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守ります。
- 長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店にご相談ください。
- 故障したら使わずに、お買い上げ店にご連絡ください。



△注意
下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

内部に水や異物を入れない

△禁止
水や異物が入ると、火災の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機器の電源を切り、DC電源ケーブルや接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店にご相談ください。

分解しない、改造しない

△禁止
分解や改造をすると、火災やけがの原因となります。
点検および修理は、お買い上げ店にご依頼ください。

カメラケーブルを傷つけない

△禁止
カメラケーブルを傷つけると、火災や故障の原因となることがあります。次の項目をお守りください。

- 設置時に、製品と壁やラック、棚などの間に、はさみ込まない。
- カメラケーブルを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- カメラケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

 心線の露出や断線などでカメラケーブルが傷んだら、お買い上げ店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災の原因となります。

設置は確実に

△指示
設置については、必ずお買い上げ店または、巻末に記載してあるお問い合わせ窓口にご相談ください。
壁面や天井などへの設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめのうえ確実に取り付けてください。充分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。
また、1年1度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。
また、使用状況に応じて点検の間隔を短くしてください。

指定された電源を使う

△指示
この取扱説明書に記されている電源供給機器(カメラアダプターなど)でお使いください。規定外の電源でのご使用は、火災の原因となることがあります。

指定されたカメラケーブル、接続ケーブルを使う

△指示
この取扱説明書に記されているカメラケーブル、接続ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。

Owner's Record

The model and serial numbers are located on the bottom. Record the serial number in the space provided below. Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.

Model No. _____ Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

IMPORTANT

The nameplate is located on the bottom.

For the customers in the U.S.A.

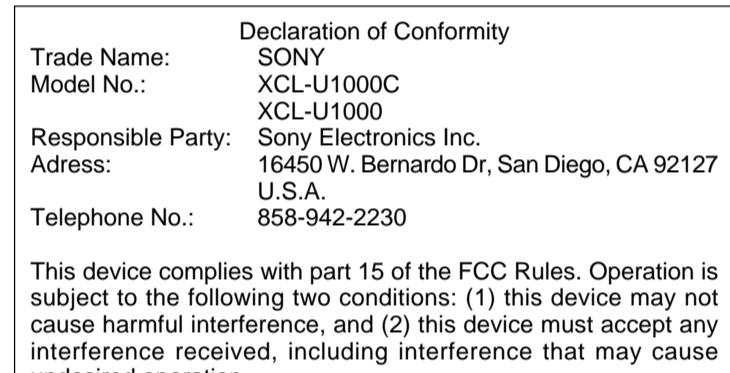
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

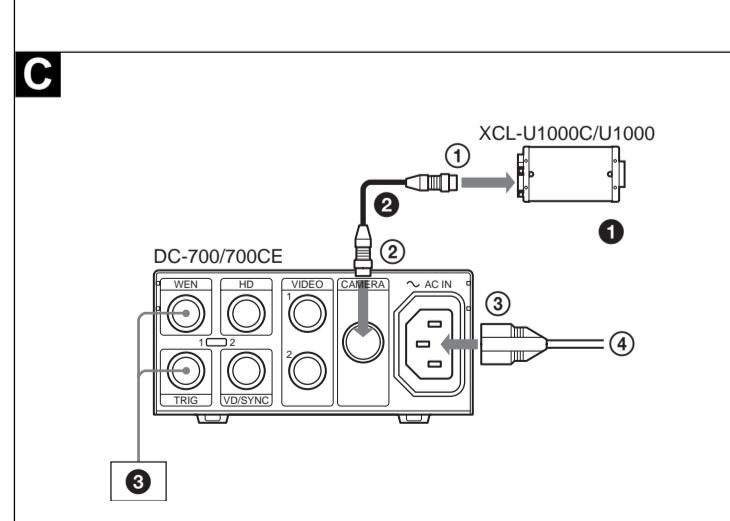
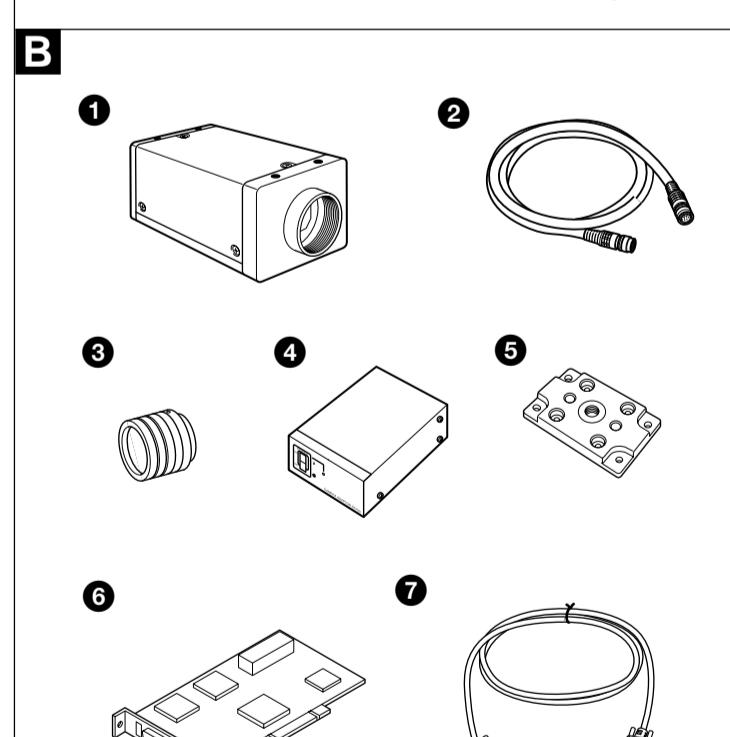
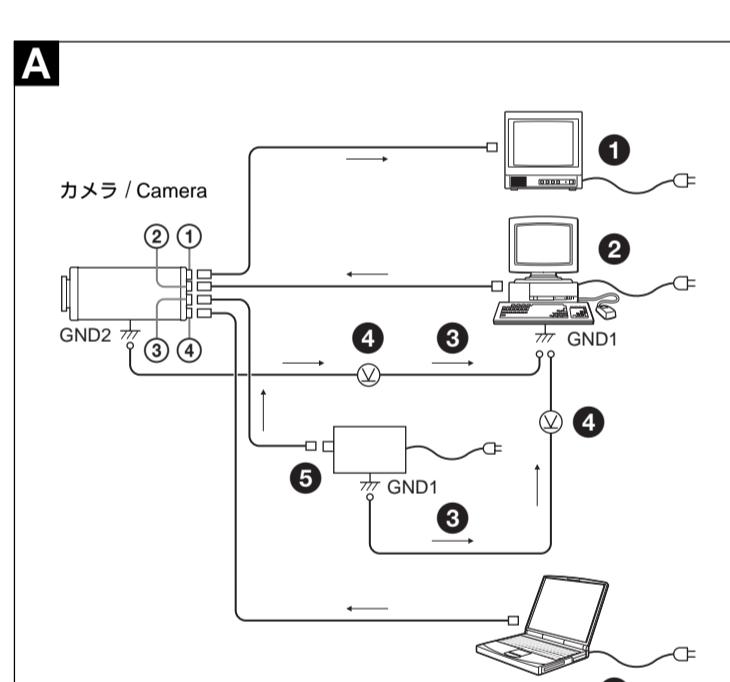
You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

The shielded interface cable recommended in this manual must be used with this equipment in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

If you have any questions about this product, you may call:
Sony's Business Information Center (BIC) at 1-800-686-SONY (7669)
or Write to: Sony Customer Information Services Center
6900-29 Daniels Parkway, PMB 330
Fort Myers, Florida 33912



Note: This camera is not intended for use in security applications in the meaning of the European standard series EN 50132 (Alarm systems - CCTV surveillance systems for use in security applications).



日本語

カメラ設置上のご注意

カメラ設置の際は、周辺機器を含めてカメラに接続されている各機器間で接地電位の差が生じないようにしてください。接地電位差により故障の原因となる場合があります。設置の都合により電位差を生ずる場合は、機器の内いずれかひとつのみを接地するようにしてください。

① モニター出力端子	② DIGITAL IF端子
③ DC IN端子	④ RS-232C端子
⑤ モニター	⑥ ホスト機器 (PCなど)
⑦ 異常電流	⑧ 接地電位差
⑨ 電源 (DC-700)	⑩ カメラ制御用機器 (PCなど)

使用上のご注意

電源について
DC+12 Vで動作します。リップル、ノイズのない安定した電源をお使いください。

使用・保管場所

- 次のような場所での使用および保管はお避けください。
・極端に暑い所や寒い所。適正使用温度は0~40℃です。
・激しい振動のある所。
・強力な電波を発生するテレビ、ラジオの送信所の近く。

お手入れ

レンズや光学フィルターの表面に付着したごみやほこりは、プロアーで払ってください。外装の汚れは、乾いた柔らかい布でふきとります。ひどい汚れは、中性洗剤溶液を少し含ませた布でふきとった後、からぶきします。アルコール、ベンジンなどは、変質したり塗料がはがれることがありますので、使用しないでください。

概要

XCL-U1000C/U1000はデジタルインターフェイス端子によりLVDS信号による映像出力を実現したデジタルビデオカメラモジュールです。
XCL-U1000C: カラーデジタルビデオカメラモジュール
XCL-U1000: 黒白デジタルビデオカメラモジュール

デジタルインターフェイス端子

カメラリンク準拠のコネクターを採用。毎秒15フレームの画像のデジタル出力が可能。

高画質

UXGA対応、200万画素の高画素CCDを採用。きめ細かな画像を再現します。また正面画素CCDの採用により、画像処理時のアスペクト比変換は不要です。

多様なモード設定

ホスト機器からのコマンド送信により、以下のモード設定が可能です。

- ・ゲイン
- ・読み出しモード: ノーマル / ピニング
- ・ハイレートスキャニング機能
- ・シャッターモード: ノーマル / トリガーシャッター
- ・シャッタースピード
- ・ gamma
- ・ディテール
- ・ホワイトバランス (XCL-U1000Cのみ)
- ・マトリクス (XCL-U1000Cのみ)

電子シャッター

豊富なシャッタースピードの中から、撮影条件に合った速度が選べます。

外部トリガーシャッター機能 (1/15 ~ 1/10000秒)
トリガーを入力することにより、1枚の静止画が得られます。高速で移動する物体を正確にとらえます。

ハイレートスキャニング機能

有効な映像出力ライン数を限定することにより、高速な画像処理に適したフレームレートの高い映像出力が得られます。

ピニング機能 (XCL-U1000のみ)

垂直方向の画素を混合した映像信号がノーマル比で2倍のフレームレートで得られます。

筐体固定

筐体固定用のネジ穴がCCDの基面が含まれているフロントパネルの下部にあります。ここでカメラモジュールを固定すれば、光軸のずれを最小限にとどめることができます。

マトリクス (XCL-U1000Cのみ)

忠実な色再現を実現します。

ディテール

輪郭を強調することにより、より鮮明な映像が得られます。

構成

ビデオカメラモジュールXCL-U1000C/U1000を中心としたシステムの構成品目は、次のとおりです。(いずれも別売りです。)

- ① ビデオカメラモジュール
CCDを用いた、小型、高解像度のカメラです。
- ② カメラケーブルCCXC-12P02N (2 m) / 05N (5 m) / 10N (10 m) / 25N (25 m)
カメラモジュール裏面のDC IN端子に接続し、電力の供給やトリガー信号の授受を行います。
- ③ Cマウントレンズ
高解像度対応レンズをお使いください。
- ④ カメラアダプターDC-700
AC電源から電力を供給する場合に、カメラモジュールに接続して使用します。
- ⑤ 三脚アダプターVCT-ST70I
三脚を使ってカメラモジュールを固定するとき、このアダプターをカメラモジュールの底部に取り付けます。
- ⑥ カメラ用画像入力ボード
ホスト機器 (PCなど) のPCIバススロットに挿入します。カメラリンク対応のボード (市販品) をご使用ください。
- ⑦ カメラリンクケーブル1MA26-4560-OSC-200 (2 m) / 500 (5 m) / A00 (10 m)
リアパネルのデジタルインターフェイス端子に接続し、映像信号の送出や制御信号の授受を行います。住友シリーエム製のケーブル (市販品) をご使用ください。

接続例

DC-700 (別売)との接続例

カメラモジュールを、カメラアダプターDC-700を介して電源に接続します。カメラアダプターDC-700の詳細については、DC-700の取扱説明書をご覗ください。

- | | |
|---------------------------|--------------|
| ① Cマウントレンズ | ① DC IN端子 |
| ② カメラケーブル (CCXC-12P05Nなど) | ② CAMERA端子へ |
| ③ TRIG発生器、画像処理装置 | ③ - AC IN端子へ |
| | ④ AC電源へ |

④ DC IN端子へ

⑤ DC IN端子へ

⑥ DC IN端子へ

⑦ DC IN端子へ

⑧ DC IN端子へ

⑨ DC IN端子へ

⑩ DC IN端子へ

⑪ DC IN端子へ

⑫ DC IN端子へ

⑬ DC IN端子へ

⑭ DC IN端子へ

⑮ DC IN端子へ

⑯ DC IN端子へ

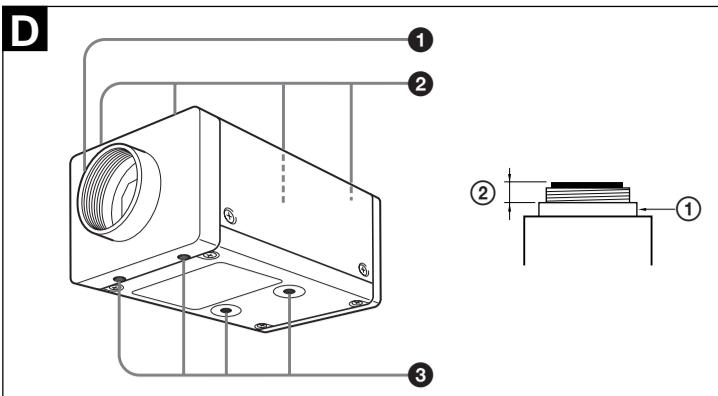
⑰ DC IN端子へ

⑱ DC IN端子へ

⑲ DC IN端子へ

⑳ DC IN端子へ

<



ご注意
外部トリガー信号を26ピンコネクターから入力してカメラを動作させる場合には、必ず下記の仕様を満足させるトリガー信号を、2端子ともに入力してください。
トリガー信号仕様（条件）
振幅：LVDS (3.3 V電源駆動IC出力)
接続：9番ピンにTRIG (-) 極性：正極性
22番ピンにTRIG (+)

ケーブルの接続

図F

DC IN端子にカメラケーブルを、デジタルインターフェイス端子にカメラリンクケーブルをそれぞれ接続してください。また必要に応じて、モニターアウト端子にモニターケーブルを、RS-232C端子にシリアルケーブルをそれぞれ接続してください。カメラリンクケーブル、モニターケーブルを接続する際は、コネクターの左右にあるコネクターフィンをしっかりと固定してください。

- | | |
|-------------|----------------|
| ① DC IN端子 | ② DIGITAL IF端子 |
| ③ カメラケーブル | ④ カメラリンクケーブル |
| ⑤ コネクターフィン | ⑥ シリアルケーブル |
| ⑦ モニターケーブル | ⑧ モニターアウト端子 |
| ⑨ RS-232C端子 | |

各のケーブルのもう一方のコネクターは、カメラケーブルはDC-700に、カメラリンクケーブルはホスト機器のカメラ用画像入力ポートにそれぞれ接続してください。また必要に応じて、モニターケーブルはモニターに、シリアルケーブルはカメラ制御用機器にそれぞれ接続してください。

ホスト機器（PCなど）によるコントロール

本機はホスト機器（PCなど）によりコントロールします。コントロールできる機能は以下の表のようになっています。

制御項目	内容
動作モード	ノーマル/トリガー
シャッタースピード	ノーマル: 1 ~ 1/10000 トリガー: 内部設定: 1/15 ~ 1/10000
ゲイン	0 ~ +18 dB
ピニング機能	OFF/ON
ハイレートスキャン機能	OFF/ON
ディテール	OFF/ON
外部トリガー入力	26ピンコネクター/DC-700
ホワイトバランス	プリセット/マニュアル/AWB (XCL-U1000Cのみ)
マトリクス	OFF/ON

ご注意

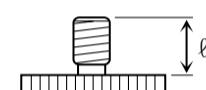
カメラモジュールに電源を供給し、カメラが動作していることを確認してください。トリガー信号などの外部からの信号を入力してください。電源供給前に外部からの信号を入力すると、カメラ故障の原因となります。

三脚の取り付け

三脚アダプターVCT-ST70I（別売り）をカメラモジュールに取り付けてから三脚に取り付けます。

三脚の取付部のネジは取付面からの飛び出し量（l）が下記のものを使用してください。

ISO規格 l : 4.5 mm ± 0.2 mm
ASA規格 l : 0.197インチ



ご注意

三脚アダプター（別売り）を取り付けるときは、三脚アダプターに付属のネジを使用してください。

CCD特有の現象

CCDカメラの場合、次のような現象が起きることがあります。故障ではありません。

スミア

高輝度の被写体を撮影したときに、明るい帯状の縦線（垂直スミア）がモニター画面に見える現象です。

この現象は、CCDがインターライン転送方式を採用しているため、フォトセンサーの深いところに入った赤外線などにより誘起された電荷が、レジスターに転送されるために起こるものです。

折り返しひずみ

編模様、線などを描いたとき、ぎざぎざのちらつきが見えることがあります。

傷

CCDはフォトセンサー（素子）が縦横に並んでおり、フォトセンサーのいずれかに欠陥があると、その部分だけ画像が写らず、モニター画面に傷となって見えます（実用上支障がない程度）。

微小白点

高輝温時に暗い被写体を撮影している場合、画面全体に多数の白点が現れることがあります。

ご注意

強い光が画面の広い範囲に入射した場合、画面が暗くなることがあります。故障ではありません。

この場合は強い光を遮るか、または入射光量をレンズで調整してください。

主な仕様

画像系
撮像素子
有効画素数
CCD垂直駆動周波数
CCD水平駆動周波数
セルサイズ
チップサイズ

プログレッシブスキャン1/1.8型CCD
1628×1236 (水平/垂直)

18.75 kHz

36.0 MHz

4.4×4.4 μm (水平/垂直)

8.5×6.8 mm (水平/垂直)

光学系、その他
レンズマウント
フラジンパック
同期方式
映像出力

Cマウント
17.526 mm
内部
デジタル出力

XCL-U1000C: LVDS R/G/B 8ビット

基準映像出力レベル: 235ステップ

基準ベデカルレベル: 16ビット

XCL-U1000: LVDS 10ビット

基準映像出力レベル: 940ステップ

基準ベデカルレベル: 64ステップ

モニター出力 (アナログ出力)

基準映像出力レベル: 700 mV

HD周波数: 57 kHz 正極性

VD周波数: 60 Hz 正極性

出力信号周波数
感度

15 Hz

1600 × 1200 (水平/垂直)

XCL-U1000C: 2,000 lx, F8

XCL-U1000: 400 lx, F5.6

最低被写体照度

XCL-U1000C: 4 lx (ゲイン: +18 dB, F1.4)

XCL-U1000: 2 lx (ゲイン: +18 dB, F1.4)

ゲイン

0 ~ +18 dB

OFF/ON

読み出しモード

XCL-U1000C: ノーマルモード/ハイレートスキャンモード

XCL-U1000: ノーマルモード/ピニングモード/ハイレート

ディテール

OFF/ON

ホワイトバランス (XCL-U1000Cのみ)

プリセット/マニュアル/AWB

マトリクス (XCL-U1000Cのみ)

OFF/ON

シャッタースピード

1 ~ 1/10000 秒

DC + 12 V (範囲: +10.5 ~ 15 V)

消費電力

5.5 W

- 5 ~ +45

- 30 ~ +60

20 ~ 80% (結露のない状態)

20 ~ 95% (結露のない状態)

10 G (20 Hz ~ 200 Hz)

70 G

56 (W) × 44 (H) × 95 (D) mm

250 g

レンズマウントキャップ (1)

取扱説明書 (1)

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

重要

機器の名称と電気定格は、底面に表示されています。

この装置は、情報処理装置等の電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

ご注意

本機はUXGAに対応していないマルチスキャンモニターと接続した場合は、画像が表示されない場合があります。

各のpin配置はイラストE-①を参照してください。

各部の名称と働き

前面 / 上面 / 底面

図D

① レンズマウント（Cマウント）
Cマウント式のレンズや光学機器を取り付けます。

② ご注意

Cマウント式のレンズとして、レンズマウント面からの飛び出し量が7 mm以下のものを使用してください。

③ レンズマウント部 7 mm以下

④ カメラ固定用基準穴（上面）

⑤ カメラ固定用基準穴 / 三脚取り付け用ネジ穴（底面）

カメラモジュール固定用に高い精度で切られたネジ穴です。ここでカメラモジュールを固定すると、光軸のずれを最小限にとどめることができます。

詳細はユーザーズガイドをご覧ください。

⑥ モニターアウト端子（15ピンコネクター）

モニターケーブルを接続して、UXGA対応のマルチスキャンモニターに画像を表示します。

（端子のpin配置はイラストE-①を参照してください。）

⑦ ご注意

UXGAに対応していないマルチスキャンモニターと接続した場合は、画像が表示されない場合があります。

各のpin配置はイラストE-①を参照してください。

⑧ RS-232C端子（6ピンコネクター）

シリアルケーブルを接続して、カメラ制御用機器（PCなど）から本機をコントロールします。

（端子のpin配置はイラストE-①を参照してください。）

⑨ 各部の名称と働き

前面 / 上面 / 底面

図D

⑩ 各部の名称と働き

前面 / 上面 / 底面

図D

⑪ 各部の名称と働き

前面 / 上面 / 底面

図D

⑫ 各部の名称と働き

前面 / 上面 / 底面

図D

⑬ 各部の名称と働き

前面 / 上面 / 底面

図D

⑭ 各部の名称と働き

前面 / 上面 / 底面

図D

⑮ 各部の名称と働き

前面 / 上面 / 底面

図D

⑯ 各部の名称と働き

前面 / 上面 / 底面

図D

⑰ 各部の名称と働き